

# Perfect Prime

携帯用プライムカプセル データロガー



この写真に載せられている商品はあくまで参考です。

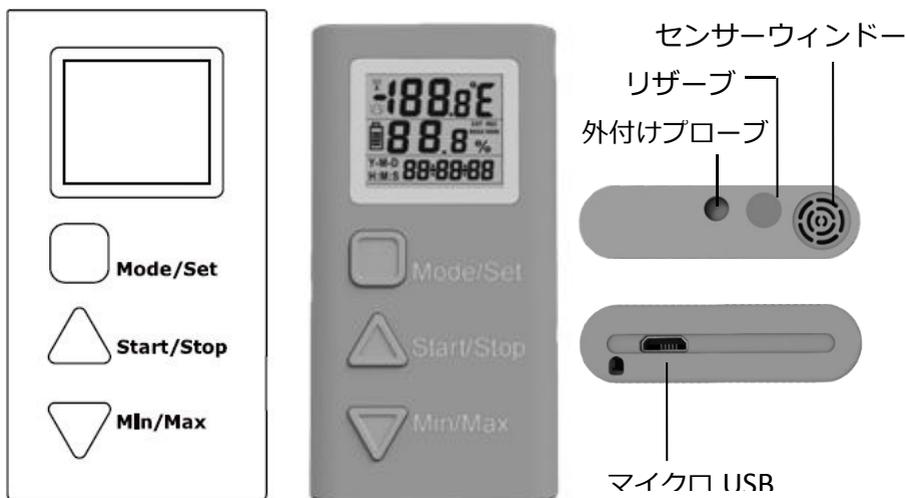
## 特性：

2016 年 3 月 改訂版

- 簡単に使用できる LCD ディスプレイ / データのレビュー
- データロガーは、PC ソフトのセットアップなしでの開始が可能
- 外付けプローブにより複雑なアクセス監視が可能
- LCD ディスプレイと外付けプローブ（別売品）により「囲い込み」監視を容易に
- 消費者や商用アプリケーションのための小型要因設計
- PC データのアップロード用のマイクロ USB コネクタ
- 小型で出荷が容易の単 4 電池を使用

商品登録への URL：





## 操作キー:

### モード / セット (Mode / Set)

スタンバイ状態にて、最新のデータやステータスを確認する際に使用  
データディスプレイモードで、摂氏か華氏を選択する際に使用  
操作モードの変更入力をする際は、このキーを 5 秒間押し続ける

### スタート / ストップ (Start / Stop)

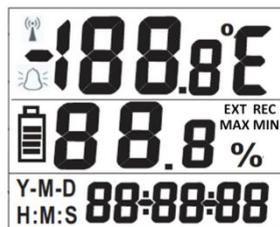
マニュアルセットアップ及びパソコンソフトへのログの開始後は、データロガーの開始時に「スタート」を押す  
モードや日付/時刻の設定の際は「上へ移動」としての操作キーとして使用

### 最小 / 最大 (Min / Max)

データディスプレイモードの際、温度と湿度の「最小 (Min)」の「最大 (Max)」を表示する際に使用  
モードや日付/時刻の設定時に「下へ移動」操作キーとして使用

## LCD ディスプレイ:

- 1 列目: 温度データ – 華氏 / 摂氏のサイン
- 2 列目: バッテリー状態を示すアイコン / 湿度データ  
– 外付けプローブ / 記録 / 最大・最小アイコン
- 3 列目: 日付 / 時刻の表示アイコンと表示



## 操作方法 – まず始めに

1. プライムカプセルの後ろにあるカバーを開け、単 4 電池を 2 つ挿入してください。  
(入れる乾電池の向きにご注意ください)  
- 乾電池の挿入後、データロガーは初期化され、現在の温度と湿度を表示しながら、LCD が 60 秒間オンになります。その状態からオフに切り替わったのち、スタンバイ状態に入ります。現在の指数表示のため、モード / セット (Mode / Set) を少しの間押してください。20 秒後にスタンバイ状態に入ります。
2. データのログ前の設定の次のステップとして、プライムカプセルのセットアップ方法が 2 種類ございます。それらが「PC での設定」と「マニュアル設定」になります。

## 注意事項:

1. プライムカプセルは、内部に時計が仕掛けられており、正しい日時に設定する必要があります。設定の際は、PC シンクソフトか、マニュアル設定「P5」 – 時間セッティング・モード (下記参照) をご使用ください。
2. プライムカプセルがデータのログに向けてセットアップされたのち、スタンバイ状態 (LCD はオフ状態) となります。
3. 現在の記録の指数及び記録表示のため、モード / セット (Mode / Set) を少しの間押してください。20 秒後にスタンバイに入り、「データ表示モード」となります。

## PC での設定

- PC のシンクソフトが稼働している PC にプライムカプセルを接続してください。  
PC とプライムカプセル時計の日付 / 時刻を同一にするために「時間設定 (SET TIME)」を押してください。(PC のシンクソフトでは Windows 基盤の PC が必要です)
- PC ソフトの中にて、設定パラメータ・ダイアログボックスを取り出すために、PC のシンクソフト上の「設定パラメータ (SET PARAM)」ボタンを押してください。
- 対応するデータのログのパラメータを入力してください：
  - 記録間隔 (各データログの時間間隔)
  - 合計記録 (記録の最大数は 21,000 となっております。)
  - 即時 / マニュアル (データのログは直ちに開始するか、ロガーのスタートボタンを押す)

## マニュアル設定

プライムカプセルは、データログのあらかじめの設定が可能なモードが 4 つ、時間設定モードが 1 つ、及びフリーラン / デモモード 1 つが挿入されている設定済みモードが 6 つ備え付けられています。

モード	操作
P1	設定データログ - 1 分間隔
P2	設定データログ - 15 分間隔
P3	設定データログ - 30 分間隔
P4	設定データログ - 1 時間間隔
P5	データロガークロックの設定日付/時刻
P6	フリーラン設定/デモ操作

## P モードの選択

- モード / セット (MODE/ SET) のボタンを 5 秒間押し続けてください。マニュアルでのセットアップが開始されます。

- LCD が "P"X"を表示します。以前の状態に応じて"X"は 1~6 間になります。
- 適切な P モードまで到着した後は、「上」または「下」矢印キーで、P6 と P1 の間をスクロールすることができます。モード / セット (MODE / SET) のボタンを 5 秒間押し続けると、対応する P モードが入力されます。

## **設定済みデータのログモード (P1, P2, P3, P4)**

あらかじめ設定された 4 つのデータのログモードにつきましては、温度と湿度のデータが以下の時間間隔にて記録されます。

- P1 : 1 分 / P2 : 15 分 / P3 : 30 分 / P4 : 1 時間

LCD ディスプレイは、約 5 秒経つとオフになります。このモードの設定後は、電気節約のため、そのままオフ状態になります。

(以前にセットされたログ・モードを選択及び入力した場合、以前の温度や湿度のデータが全て消去されます。したがって、現在のデータの保存が必要な場合、それを PC にアップロードし保管しておく必要があります。)

## **時間設定マニュアルでの時間設定モード (P5)**

電池が挿入された後、プライムカプセルの内部時計が 2014/1/1 (日付) 00:00:00 (時間) から開始されます。内部時計は手動で P5 モードか PC シンクソフトを使用することで調整が可能です。

P5 モードへ入力後、日付と時刻の桁調整を行うためには「アップ」と「ダウン」キーをご使用ください。これら全てが設定された後は、LCD ディスプレイにて日付と時刻の間が点滅します。

約 5 秒間経つと、設定された日付と時刻のまま P5 モードから抜け出し、ディスプレイがオフになります。

## フリーランモード (P6)

P6 は、フリーラン / デモモードです。同モードでは、温度と湿度表示は毎秒更新され、LCD ディスプレイは継続的にオン状態となります。フリーランモードの最大の意図は、ユーザーによるデータの連続的なモニタリングであるため、**他のモードよりも多くの電力を消費するので、あらかじめご了承ください。**

(フリーランモードは P1 から P4 のデータログに影響を与えずに入力することができますが、同モードにてデータ記録は行われません。)

## 最小 / 最大 (Min / Max) ボタン

データディスプレイモードでは、記録された温度と湿度の最小値と最大値のデータを表示するために最小 / 最大のキーを (5 秒間、そしてもう 1 度) 押ししてください。

## 外付けプローブ

データ測定器の長さを拡張する場合は、上部に位置するソケットに外付けプローブを挿入し、プローブが確認してください。接触を確実なものにするために、プローブのプラグを奥まで押し込んでください。(プローブとの接触がしっかりしていない場合は、LCD ディスプレイにて「Err」(エラーメッセージ)が表示されます)



詳細についてはこちらをクリック：[www.perfect-prime.com](http://www.perfect-prime.com)

ユーザーマニュアル：

<http://goo.gl/RywdME>

PCソフト：

<http://www.perfect-prime.com/software-download.html>

商品に関するビデオ - (詳細についてはこちらのビデオをご覧ください)：

<http://www.perfect-prime.com/th1165-product-video.html>

商品登録：

<http://www.perfect-prime.com/product-registration.html>